

市有林の概要

資料 - 2

帯広市有林は十勝地域森林計画区に位置し、帯広市、清水町、広尾町に所有する森林と、芽室町に分収林がある。

帯広市内の川西、大正地区の農耕地には風害など気象条件を緩和する防風保安林が带状に576haあり、風害の防備のほか十勝らしい農村景観を創り出しています。また、防風保安林を除くと、そのほとんどは山岳林となりますが、カラマツを中心に造成された人工林は、VI～VIII齢級が資源構成の中心となりつつあり、成熟期を向かえつつあります。山岳林には746haの土砂流失防備保安林、土砂崩壊防備保安林があり、山地防災を防ぐ公益林となっています。

表1 地区別現況表(平成24年1月現在 森林調査簿による)

(単位：面積=ha 蓄積=m³)

地区別	人工林		天然林		その他	合計		備考
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	面積	蓄積	
帯広市内	1,310.96	299,774	662.92	94,434	14.57	1,988.45	394,208	
清水町羽帯	156.83	38,876	78.08	6,552	0.00	234.91	45,428	昭和27年 小沢保貞氏より寄付
広尾町花春内	10.96	2,726	179.46	19,548	1.04	191.46	22,274	昭和15年 国より購入(薪と炭の確保のため)
所有林計	1,478.75	341,376	920.46	120,534	15.61	2,414.82	461,910	
芽室町西伏美	67.05	5,669				67.05	5,669	昭和27年森林管理局と分収林契約(平成33年まで)
合計	1,545.80	347,045	920.46	120,534	15.61	2,481.87	467,579	
割合	62.3%	74.2%	37.1%	25.8%	0.6%	100.0%	100.0%	

表2 樹種別齢級別現況表

(単位：ha)

樹種	I 齢級	II 齢級	III 齢級	IV 齢級	V 齢級	VI 齢級	VII 齢級	VIII 齢級	IX 齢級	X 齢級	X 齢級～	合計
	(1～5年生)	(6～10年生)	(11～15年生)	(16～20年生)	(21～25年生)	(26～30年生)	(31～35年生)	(36～40年生)	(41～45年生)	(46～50年生)	(51年生～以上)	
カラマツ	19.64	25.19	38.08	40.15	22.21	17.49	141.81	136.48	154.68	26.58	32.92	655.23
トドマツ				9.68	20.72	73.48	66.92	149.56	128.68	22.37	33.68	505.09
アカエゾマツ	22.51	28.86	34.66	11.85	40.32	66.77	4.15	14.32	14.20			237.64
その他針葉樹	5.49					2.72		0.32	4.15	17.69	0.28	30.65
その他広葉樹	1.00	1.65	11.00		4.76	15.12	11.22	40.14	16.30	2.12	13.88	117.19
人工林計	48.64	55.70	83.74	61.68	88.01	175.58	224.10	340.82	318.01	68.76	80.76	1,545.80
天然林広葉樹		0.44		0.48	4.88	29.44	43.31	40.04	32.52	1.68	767.67	920.46
その他												15.61
合計	48.64	56.14	83.74	62.16	92.89	205.02	267.41	380.86	350.53	70.44	848.43	2,481.87
割合	2.0%	2.3%	3.4%	2.5%	3.8%	8.3%	10.8%	15.4%	14.2%	2.8%	34.4%	100.0%